

分科会開催報告書

報告日 令和 5年 10月 12日 (木)	報告者 吉武惇二
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ 酒井伴四郎日記について
開催日時 令和 5年 10月 12日 (木) 午前 10:00~12:00	開催場所 金沢区民活動センターAB 会議室
参加人数 古文書を読む会会員 男 7名 女 3名 合計 10名 (欠席者 1名)	
<p>1. 酒井伴四郎の①中山道の旅程の中木曽路から江戸までの行程について講師が昔踏破した経験談について解説があったがたいへん興味深かった。中山道の距離は、起点近江（草津）から終点日本橋までの約 530Km であるが、この間を約 15 日で踏破しているから、1 日辺あたり 35Km 歩いたことになり健脚ぶりには驚くばかりであるが、道中は叔父を中心にお酒を飲んだり餅をよく食べたりしており、そんなに経済的な余裕はなかったと思われるが、当人の行動を見ると、心の余裕というか、その豊かさが感じられる。</p> <p>2. 配布資料は②江戸到着以降 10 月末日までの勤務や余暇の過ごし方リスト、③同日記の原文、④釈文であり、いよいよ江戸での勤務や余暇等日常生活を学習することになる。 江戸文化を知るうえで貴重な知識となり楽しみだ。</p>	
次回予定 令和 5年 11月 9日 (木) 10:00~12:00 場 所：金沢区民活動センターAB 会議室 テーマ：酒井伴四郎日記について	